

施策・事務事業マネジメントシートの公表について

南砺市では、定期的に事務事業の実施内容を振り返り、評価を行うことで、行政運営の透明性を高め、今後の改革・改善につなげ効果的で効率的な行政運営を図っています。その内容を市民に広く公表するものです。

1. 施策評価

南砺市総合計画後期基本計画施策体系の基本目標・基本方針を達成するための具体的な方策及び対策である 39 の施策（基本計画）について評価を行いました。

2. 事務事業評価

昨年度実施した 297 の事務事業について、各施策を推進するための事業目的の妥当性、有効性、効率性、公平性の観点から評価を行いました。

改善に取り組めたことや反省点などを振り返って、今後の事業の方向性及び解決すべき課題について分析しました。

3. 施策・事務事業マネジメントシート公表までのスケジュール

- 8 月 26 日 行政改革推進本部会議で概要報告 事務事業総括表(施策別・部局別)
- 10 月 議会へ提出
- 10 月 公表（市ホームページ、行政センター情報公開コーナー）

※別紙 1 …平成 30 年度事後評価 施策・事務事業マネジメントシート総括表
(施策体系別)

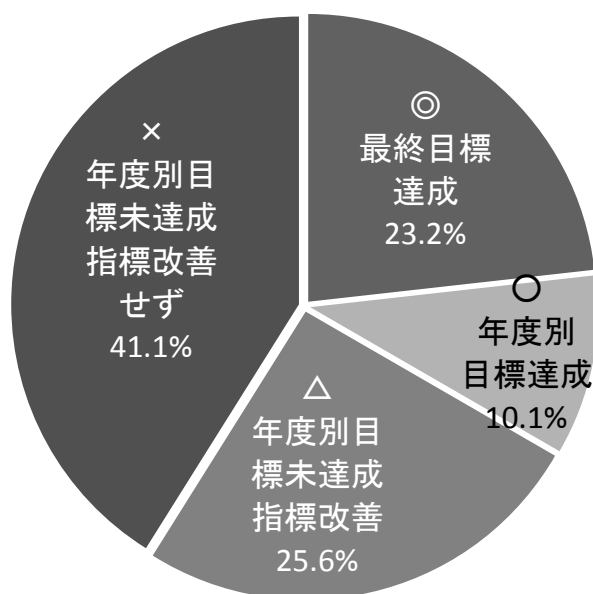
別紙 2 …平成 30 年度事後評価 施策マネジメントシートの成果指標

平成30年度事後評価 施策・事務事業マネジメントシート総括表(施策体系別)

基本目標- 基本方針-		基本計画-	施策シート	事務事業数	
1 美しく住みよいまち			19	121	
	1 自然に優しい住みよいまちづくり		3	18	
	1 自然環境の保全と活用				13
	2 エコビレッジ構想による持続可能な社会の構築				4
	3 適正な土地利用の推進				1
	2 安全で快適なまちづくり	8	42		
	1 道路網の整備と公共交通環境の充実				10
	2 消防・防災体制の充実				6
	3 交通安全・防犯対策の推進				3
	4 雪に強いまちづくりの推進				5
	5 快適な住環境づくりの推進				2
	6 地域と調和した景観づくりの推進				4
	7 快適な暮らしを支える上下水道の整備				5
	8 安心して暮らせる環境衛生対策の充実				7
	3 健やかなやすらぎのまちづくり	8	61		
	1 とともに支え合う地域福祉の充実				4
	2 障がい者への支援体制の充実				4
	3 高齢者福祉サービスの充実				11
	4 こころとからだの健康づくりの推進				10
	5 安心できる医療の確保				4
	6 生活を支える社会保障制度の適正な運営				10
	7 子育て家庭への切れ目ない総合的な支援				10
	8 子どもを育てやすい環境づくりの推進				8
2 創造的で元気なまち			13	125	
	4 心豊かで創造的なまちづくり	5	53		
	1 学校教育環境づくりの推進				18
	2 生涯にわたり学べる環境づくりの推進				13
	3 生涯にわたりスポーツに親しむ環境づくりの推進				10
	4 文化芸術創造都市の振興				6
	5 文化財の保存・活用と伝統文化の継承				6
	5 いきいきとした活力あるまちづくり	8	72		
	1 農業の振興と農村の活性化				31
	2 林業の振興と山村の活性化				11
	3 商業の賑わいづくりと伝統産業の活性化				2
	4 豊富な地域資源を活かした観光の振興				17
	5 工業の振興と企業誘致・新産業の創出				5
	6 雇用の確保と就業環境の充実				2
	7 移住・定住対策の推進				3
	8 国際・国内交流の推進				1
3 開かれたふれあいのまち			7	51	
	6 市民と行政の協働のまちづくり	4	7		
	1 市民と行政の協働のまちづくりの推進				4
	2 自ら考え自ら行動するコミュニティ活動への支援				1
	3 地域社会を支えるボランティア活動の推進				1
	4 人権が尊重される社会と男女共同参画の推進				1
	7 健全で開かれたまちづくり	3	44		
	1 情報を自由に活用できる社会の構築				4
	2 効果的で効率的な行政経営				29
	3 計画的で健全な財政運営				11
			計 39	計 297	

成果指標の「年度目標達成状況」に関する総括表

施策の目標		施策の方針		指標数	最終目標値を達成	年度別目標値を達成	指標は改善しているが年度別目標値未達成	指標が改善していないまたは悪化
					◎	○	△	×
1	美しく住みよいまち	1	自然に優しい住みよいまちづくり	15	2	3	4	6
				100.0%	13.3%	20.0%	26.7%	40.0%
		2	安全で快適なまちづくり	31	6	3	14	8
				100.0%	19.4%	9.7%	45.2%	25.8%
		3	健やかなやすらぎのまちづくり	23	7	3	5	8
				100.0%	30.4%	13.0%	21.7%	34.8%
2	創造的で元気なまち	4	心豊かで創造的なまちづくり	22	5	3	3	11
				100.0%	22.7%	13.6%	13.6%	50.0%
		5	いきいきとした活力あるまちづくり	46	12	3	9	22
				100.0%	26.1%	6.5%	19.6%	47.8%
3	開かれたふれあいのまち	6	市民と行政の協働のまちづくり	17	5	0	4	8
				100.0%	29.4%	0.0%	23.5%	47.1%
		7	健全で開かれたまちづくり	14	2	2	4	6
				100.0%	14.3%	14.3%	28.6%	42.9%
		合計		168	39	17	43	69
				100.0%	23.2%	10.1%	25.6%	41.1%
		参考：前年度実績		169	35	25	38	71
				100.0%	20.7%	14.8%	22.5%	42.0%



＜平成30年度実績値の年度別目標に対する達成状況＞

平成30年度の成果指標の実績を見ると、「最終目標値」まで達成したものが168指標のうち39件(23.2%)、「年度別目標値」を達成したものが17件(10.1%)、「年度別目標値」未達成ながら指標改善が見受けられるものが43件(25.6%)、「年度別目標値」未達成で指標改善が見られない若しくは悪化しているものが69件(41.1%)となりました。

＜今後の課題＞

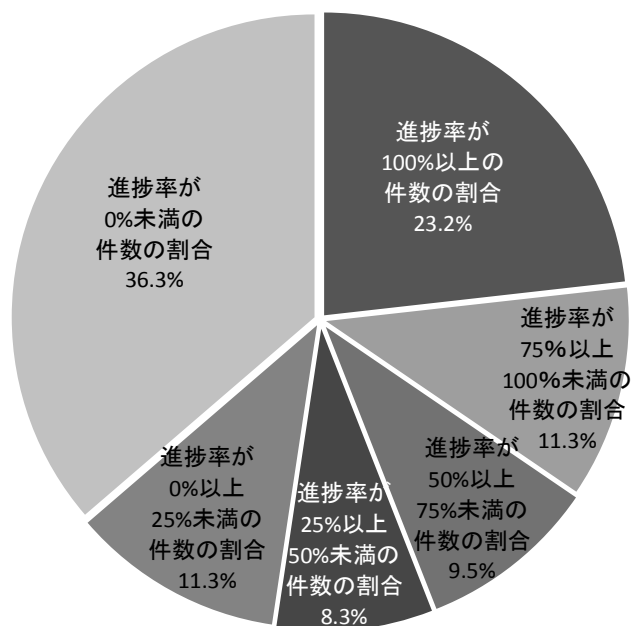
進捗率が低い指標のうち、特に「×」で表している「指標が改善していない または 悪化」の69件(41.1%)については課題を分析し、その原因について改めて検討する必要があります。

北陸新幹線開業翌年の平成27年度までの実績を基に総合計画後期基本計画(H29～R1)が改定され、各施策の成果指標や目標値は、より目的性と実行性の高いものへと見直されました。令和元年度は後期基本計画の最終年度にあたるため、最終目標値達成に向けたさらなる取り組みの強化が求められます。

南砺市総合計画目標値(成果指標)の進捗状況(平成30年度)

成果指標の最終目標値(令和元年度)に対する進捗率に関する総括表

施策の目標		施策の方針	指標数	進捗率が 100%以上	進捗率が 75%以上 100%未満	進捗率が 50%以上 75%未満	進捗率が 25%以上 50%未満	進捗率が 0%以上 25%未満	進捗率が 0%未満
1	美しく 住みよい まち	1 自然に優しい住 みよいまちづくり	15	2	4	3	0	0	6
			100.0%	13.3%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%
		2 安全で快適なま ちづくり	31	6	3	4	4	6	8
			100.0%	19.4%	9.7%	12.9%	12.9%	19.4%	25.8%
		3 健やかなやすら ぎのまちづくり	23	7	2	2	1	4	7
			100.0%	30.4%	8.7%	8.7%	4.4%	17.4%	30.4%
2	創造的で 元気な まち	4 心豊かで創造的 なまちづくり	22	5	0	1	1	2	13
			100.0%	22.73%	0.00%	4.55%	4.55%	9.09%	59.09%
		5 いきいきとした活 力あるまちづくり	46	12	8	2	3	3	18
			100.0%	26.1%	17.4%	4.4%	6.5%	6.5%	39.1%
3	開かれ た ふれあいの まち	6 市民と行政の協 働のまちづくり	17	5	1	1	3	2	5
			100.0%	29.4%	5.9%	5.9%	17.7%	11.8%	29.4%
		7 健全で開かれた まちづくり	14	2	1	3	2	2	4
			100.0%	14.3%	7.1%	21.4%	14.3%	14.3%	28.6%
合計			168	39	19	16	14	19	61
			100.0%	23.2%	11.3%	9.5%	8.3%	11.3%	36.3%



<平成30年度実績値の最終目標値に対する進捗状況>

平成30年度で最終目標値(令和元年度)をすでに達成している指標の件数は39件(23.2%)。また、これらを含め、74件(44.0%)が進捗率50%を超えています。

しかし、進捗率が0%未満＝平成30年度実績値が後期基本計画改定当初(平成27年度実績値)を下回っているものが、61件(36.3%)と高い割合を占めています。

<今後の課題>

平成28年度の後期基本計画改定に伴う指標の見直しについては、達成率の低いものを中心に原因などの分析を進め、目指すべき姿への達成度を計るため、実行性と目的性の高いものへと改められました。令和元年度は後期基本計画の最終年度にあたるため、目標値達成に向け、さらに市民の要望や意見などの把握に努め、成果の向上につなげていく必要があります。